

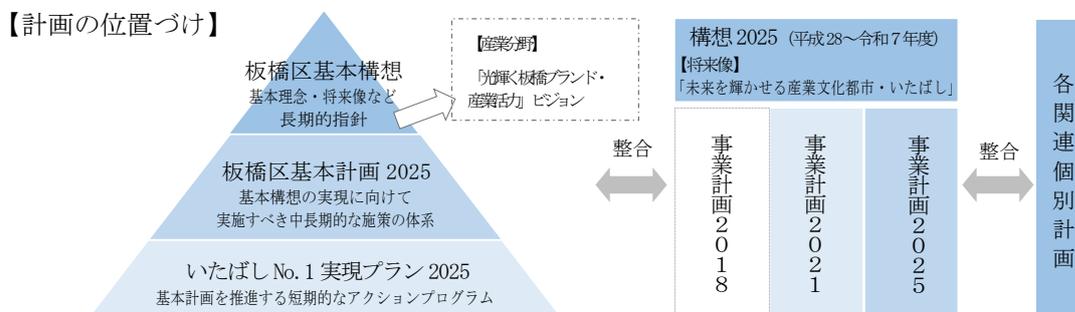
板橋区産業振興事業計画 2025 素案について

板橋区産業振興構想 2025（以下「構想 2025」という。）で掲げた『未来を輝かせる産業文化都市・いたばし』の実現に向け、板橋区基本構想や各個別計画と相互に連携・協働を図りつつ、「いたばしNo.1 実現プラン 2025」で打ち出された「SDGs 戦略」「DX 戦略」「ブランド戦略」の3つを柱とする重点戦略を踏まえ、区内事業者が直面する経営課題に柔軟かつ的確に対応した実効性の高い計画を策定する。

1 「板橋区産業振興事業計画 2025」の構成

(1) 第1章 産業振興事業計画 2025 の策定にあたって【本編 P 1～2】

本計画の策定にあたっての背景や目的、計画の位置づけ及び関連する他の計画との関係、計画期間を示す。



(2) 第2章 産業振興事業計画 2021 の振り返りと区内産業の現状

① 2-1 産業振興事業計画 2021 の振り返り【本編 P 3～12】

「工業」、「商業その他産業」、「農業」、「産業ブランドの確立に向けて」、「共通施策」の5分野の計画事業について、達成状況を一覧でまとめるとともに、成果や課題を踏まえ、事業計画 2025 でも引き続き取り組んでいく事業を整理する。

● 事業計画 2021 の課題・事業計画 2025 でも引続き取り組んでいく事業

- 産業ブランド戦略の検討
- 顕彰制度の再構築
- 区内製造業の経営力強化への取組支援
- 工場の操業環境の維持とさらなる集積
- 商店街の組織力強化と個店の魅力向上に向けた取組
- 成増農業学校修了者及び援農ボランティアの活用
- 既認定農業者に対する支援及び新たな認定農業者の認定

② 2-2 区内産業の現状【本編P13~21】

区内産業の現状（区内の人口動態、業種構成の変化、創業・事業承継の現状、商店街・農業の現状等）を把握し、事業計画 2025 で実施すべき施策の抽出につなげていく。

③ 2-3 今後取り入れるべき経済環境の変化や視点【本編P22~26】

事業計画 2021 策定以降、区内事業者にも徐々に浸透し始めたSDGsの視点や、DXやキャッシュレス化の推進、ECビジネスの普及、生産緑地法の改正をはじめ、国や東京都が策定している計画や各種法令の施行等、今後産業振興に取り組むうえで欠かせない経済環境の変化や視点をまとめる。

④ 2-4 新型コロナウイルス感染症拡大に対する区と板橋区産業振興公社の取組【本編P27~28】

事業計画 2021 の期間中に発生した新型コロナウイルス感染症の拡大に対して、区と板橋区産業振興公社が実施した緊急経済対策を整理した。

(3) 第3章 産業振興事業計画 2025

① 3-1~3 産業振興事業計画 2025 の基本的な考え方とめざすべき方向【本編P29~37】

第2章で確認した成果・課題や今後取り入れるべき経済環境の変化や視点等を踏まえ、基本的な考え方や今後、4年間でめざすべき方向を示すとともに、施策の重点化を図り、磨きをかけ集中的に取り組むことで構想 2025 のその先をめざし、区内産業の未来につなげていく。

● 基本的な考え方

- 区内事業者の経営の安定化に向けた施策へ最優で取り組むとともに、ポスト・コロナを見据えた産業構造や事業活動の変化への対応を切れ目なく支援していく。
- 販路拡大や生産性・地域経済の改善に向けたDXの推進や産業のブランド化と併せ、他分野との連携による都市型産業の形成の促進やSDGsを念頭においた持続可能な企業経営への支援によりコロナ禍を克服し、板橋の未来につなげていく。

● めざすべき方向

今後4年間でめざす産業振興の進むべき方向は、コロナ禍の克服に向け、引き続き区内事業者を支援し区内経済の維持・回復に取り組むことと併せ、これまでの成果をもとに構想 2025 の実現とその先を見据え、持続的に発展するまちをめざしてことにあります。そのためには、地元事業者が稼ぎ、雇用を創り、消費を生み出すことで、地域経済の好循環による事業者や就業者、来街者の増加につなげ、事業のイノベーションや地域の付加価値の向上を図り、新たな価値の創造に向け産業活力を高めていくことにほかなりません。

● 4つの観点

いたばしNo.1 実現プラン 2025 と連動させ、磨きをかけていく新たな4つの観点を掲げ、今後、区がめざすべき方向・強化すべき施策の重点化を図り、集中的に取り組む。

- 区内産業を支える人材の育成支援
- 板橋ブランドの構築と強化
- 地域の魅力再生とにぎわい創出
- まちづくりと連動した産業の維持発展

② 3-4 具体的な事業 【資料 2-2「具体的な事業」参照】

前述の基本的な考え方や4つの観点・施策を強力に推進していくために、今後4年間で取り組む事業を掲げ、計画的な事業執行を図る。

(4) 工業・商業・農業の軌跡を年表形式で掲載予定

2 これまでの策定経過

5月18日	庁議 策定方針決定
5月24日	庁内検討会・WG
6月4日	区民環境委員会 策定方針報告
7月14日	庁内検討会・WG 中間のまとめの検討
8月3日	産業活性化推進会議 中間のまとめに向けた意見収集

3 今後のスケジュール（予定）

9月27日	産業活性化推進会議 素案に向けた意見収集
10月19日	庁議 素案決定
11月9日	区民環境委員会 素案報告
11月中旬 ～12月中旬	パブリックコメント募集、産業活性化推進会議 原案に向けた意見収集
1月下旬	庁議 原案報告
2月～3月	区民環境委員会 原案報告 策定

※ なお、課長級で構成する庁内検討会及び係長級で構成するWGを適宜開催、検討していく。

めざす将来像 ～産業振興構想 2025～

未来を輝かせる産業文化都市・いたばし

受け継がれるものづくりの地盤と新たな価値の融合により、光輝く板橋ブランドを確立する
商店街や個店の個性が光る活気あふれる商いの場を実現する
活力ある農業と大地の恵みを未来につなぎ、潤いある区民生活と都市空間を創出する

今後 4 年間でめざす産業振興の進むべき方向 ～2025 のその先へ～

地元事業者が稼ぎ、雇用を創り、消費を生み出すとともに、
区民生活を維持するための産業活力を高め、持続可能なまちをめざす

事業計画 2025 で磨きをかけていく4つの観点 ～重点化～

1 区内産業を支える人材の育成支援

低迷する区内創業率や事業承継問題、新型コロナウイルス感染症拡大による失業者の増加を踏まえ、「人」にターゲットを絞った施策を掲げ、区内産業を支える人材の育成支援に重点的に取り組みます。

また、事業者支援に取り組む公社と区のあり方を検討し、区と公社の強みを生かせる組織を構築します。

- ・創業支援施設の充実
- ・円滑な事業承継・技能継承のサポート
- ・区民の就職活動のサポート
- ・農業支援者の人材育成とすそ野拡大
- ・認定農業者の推進
- ・区と公社のあり方の検討

2 板橋ブランドの構築と強化

AIやIoT・ロボティクス・5Gなどの第4次産業革命・スマート化への対応に向け、DXやSDGsなどの新たな潮流を迅速かつ確に捉えるとともに、区の有する強みである医工連携や都市農業のさらなる強化をはじめ、歴史と文化が根差した地域を面として捉え、「板橋ブランド」として区内外に発信していきます。

- ・生産性向上を目的としたDXの推進
- ・SDGsを意識した経営の推進
- ・産学官連携の推進
- ・他分野との連携による板橋ブランドの創出
- ・板橋農業ブランドの推進
- ・板橋農業の6次産業化

3 地域の魅力再生とにぎわい創出

区の特徴の一つである商店街の特性をいかした魅力再生に向け、組織力強化や個店の経営力の向上を図ります。

また、収穫体験など、区民が農に触れられる事業を継続的に実施するとともに、さらなる充実に向け検討していきます。

- ・商店街のにぎわい創出と組織力強化に向けた支援
- ・個店の魅力向上による集客力の強化
- ・収穫体験事業の充実

4 まちづくりと連動した産業の維持発展

製造業における操業環境の維持・改善や商店街の活性化、農地の活用と保全という視点からまちづくりに取り組むとともに、地域の付加価値を高める都市型産業の仕組みの構築や空間の創出に向けた取組を促進します。

また、区が保有する産業支援施設のあり方を検討し、時代にあった機能の構築を図ります。

- ・住工調和を踏まえた産業集積の維持発展
- ・駅前拠点整備、地区計画との連携による商店街の活性化
- ・生産緑地法改正を踏まえた農地の活用と保全
- ・区保有の産業支援施設のさらなる高度化

コロナ対策

- ・コロナを克服するための事業の実施